

新内の楽しみ12

銅鐸、豊穰の祈り。

新内志賀

新内研進派三代目家元八代目新内志賀

しんないしが

【演目】古典「宝船」

トーク 新内志賀 × 渡辺亮

新作「銅鐸、豊穰の祈り。」

【出演】新内志賀 語り 三味線

ゲスト

渡辺亮

パークカッション

令和6年

2月11日(日祝) 午後2時開演

茨木クリエイトセンター・多目的ホール



- 主 催：公益財団法人茨木市文化振興財団
- 後 援：茨木市／茨木商工会議所／茨木市観光協会
- 制作協力：株式会社アクティブケイ

新内の楽しみ12 銅鐸、豊穡の祈り。

■ 新内浄瑠璃について ■

時代劇に登場する新内流しは江戸情緒たっぷりの音楽。新内節はお座敷で鑑賞されてきましたが、音楽でありながら人間の機微を描いた聞く文学、演劇でもある浄瑠璃のひとつです。なかでも新内は艶やかな音色の三味線と哀切な節と声が特徴です。

みどころ・ききどころ

大阪府茨木市域南部に在る、弥生時代の大規模集落である東奈良遺跡。茨木市の小中学生が弥生時代の遺物を見つけてから発掘がはじまり、その2年後に銅鐸鑄型が発見され、2023年で50年を迎えました。これを記念して、今回は「銅鐸、豊穡の祈り。」と題して、稲作の始まった弥生時代のムラの人々と、マツリと祈りのために銅鐸を作った工たち、そして昭和の時代に発見と調査のため考古学に身を捧げてきたひとたち・・・が交錯する物語を、時空を超えて描きます。



写真提供：茨木市教育委員会
※東奈良遺跡出土の銅鐸鑄型から復元

新内志賀(重森三果) しんないしが / 語り 三味線

京都市生まれ。幼少期より江戸浄瑠璃新内節を研進派初代家元・新内志賀大掾及び新派家元・富士松菊三郎に師事。小唄を里園派宗家・里園志寿栄及び里園志寿華に師事。2012年研進派家元、並びに新内志賀の襲名を果たし、現在は一門の指導・育成に献身している。本名の重森三果名義では、さまざまな文学をもとに脚色した作品や自ら書き下ろした楽曲を、新しい試みをもって精力的に発表している。また数多くの映画・テレビ等に於いて邦楽指導、演奏出演するなど多岐にわたって活動をしている。2014年文化庁芸術祭音楽部門優秀賞受賞。



渡辺 亮 わたなべりょう / パーカッションイスト 音楽家

1958年神戸市生まれ。武蔵野美術大学在学中よりブラジルのパーカッションや創作楽器を中心に音楽活動を始め、数多くのレコーディング、コンサートに参加する。また、東京青山「こどもの城」講師を経て、佐渡鼓堂アース・セレブレーション、いわき芸術文化交流館アリオス、横浜美術館、国立民族学博物館、小泉八雲記念館等、全国でパーカッションのワークショップを行っている。東京学芸大学非常勤講師。出版物に「レッツ・プレイ・サンバ」(1998年音楽之友社)、「小泉八雲の怪談づくし」(2021年八雲会)がある。自己の活動として、美術と音楽が共存できるプログラム「SOUND FOREST」(美術と音楽)を主宰している。

令和6年(2024年)2月11日[日祝]午後2時開演(1時30分開場)
茨木市市民総合センター(クリエイトセンター)2階・多目的ホール

[全席自由] 1,500円 ©茨木市観光協会、茨木市勤労者互助会、OSAKAメセナカード各会員は10%引き *就学前のお子様はご遠慮ください
12月1日(金) 10:00予約開始 ※発売初日はweb・電話予約のみ、1回につき6枚まで ※チケットの引取、窓口販売は発売翌日から

会場は土足禁止のため、
会場備え付けのスリッパ
又は上履きをお持ちください。

チケットのお申込み・お問合せ

◆茨木市文化振興財団・文化事業係 (【電話】【窓口】共に10:00~17:00)

【電話】072-625-3055 【web】www.ibabun.jp

【窓口】財団チケットカウンター(クリエイトセンター1階/福祉文化会館3階)

【コンビニ】ファミリーマート ※要手数料

■チケット代の振込・郵送について

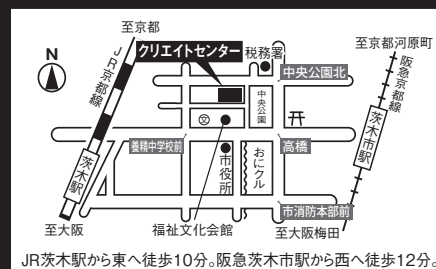
予約後5日以内に郵便局備え付けの「払込取扱票」でチケット代+手数料をお支払いください ※入金確認後発送

払込先:(払込口座)00970-7-190576 (加入者名)茨木市文化振興財団

※用紙の通信欄に公演名・枚数をご記載ください ※手数料はご負担願います

◀その他のプレイガイド▶

ローソンチケット <https://l-tike.com> (Lコード:53154) ※ローソン・ミニストップ各店舗で購入可



JR茨木駅から東へ徒歩10分。阪急茨木市駅から西へ徒歩12分。

クリエイトセンター(茨木市市民総合センター)
大阪府茨木市駅前四丁目6番16号 **ibabun** 検索
072-624-1726